



2010. 11. 21  
No.36



結  
y u i

発行「憲法9条の会つくば」

〒305-0005

つくば市天久保 1-10-12 1-401

TEL 090-3811-3753

Fax 029-857-6978



<http://peace.arrow.jp/tsukuba/>

# 9条を守り生かしたい 5周年記念のつどい

和太鼓演奏と朗読「凧になったお母さん」



「憲法9条の会つくば」のシンボルカラー青の文字が目を引く大きな看板が入口で参加者を迎え、10月3日の5周年記念のつどいがスタートしました。オープニングを飾ったのは片平博さんの和太鼓「ハヤブサ」、「9条の会の活動がハヤブサの如く大空高く舞い上がることを願って」演奏されました。3台の太鼓から繰り出される音色は豪快で力強く、時に細やかな響きとなって観客を包み込み、会場全体が固唾を呑んで魅了されるひと時となりました。「太鼓の音の迫力と動きに圧倒され聴き入った」「素晴らしい演奏に感動で自然に涙が出てきた」一打一打に込められた平和への思いが届いたようです。

大西陽子さんの朗読「凧になったお母さん」は、「火垂の墓」で知られる野坂昭如氏の作品。空襲に追われる母と子、戦火の中で我が子が脱水症状にならぬように、自らの水分を与え続けた母親の物語です。



「親子を引き裂き、幼い子どもが犠牲になる戦争、愛情とやさしさにあふれた言葉が胸を打った」「言葉が出ない位深い悲しみを感じた」「聴きながらお母さんの思いが切なくて、子どもだけでも助けたいと願ったが、戦争の現実残酷」聴く人の様々な思いが溢れてくる作品でした。

「世相巷談」と「禁演落語」

活動報告の後、いよいよ立川談之助さんの講演と落語です。金屏風の前にきらびやかな蛍光オレンジの着物で現れた談之助さん。「世相巷談」では、バブ

10月3日(日)に開催された「憲法9条の会つくば」5周年記念のつどいは、約230人の参加者を得て終了しました。ご参加、ご協力頂きました皆さま、ありがとうございました。つどい当日の様子をご紹介します。



ル崩壊後20年以上も不景気が続く芸人さんの苦しい懐事情を、ユーモアを交えながら自虐的に語ります。公共事業で派手にばらまきをしていた頃を振り返り「どんなへんびなどにも2000人も収容できる立派な大ホールができて、でもその村、人口800人でしたよ」

竹下政権下でつくられた米軍「思いやり予算」は、現在年間2000億円にも上ります。「強いアメリカを思いやるってのがわからない。思いやりはかわいそうな人や困った人にするものです。何なら売れない芸人を思いやってほしい！」

政治については「民主党になったらかえって9条が危なくなっている。中国船だってこれまで通りその場で国外追放すればいいだけなのに、わざと逮捕して緊張関係をつくるよう、裏で取り引きでもあるのかと疑いたくなる」と危機感を隠せません。

笑いがあれば戦争にならない

かつて戦争激化の中、言論弾圧の先手を打って落語53演目を協会自ら封印し、お葬式まであげて墓を建てたというのが「禁演落語」、53という半端な数は53=ゴミに掛けているというから「落語家特有の皮肉が利いてます」

戦争と笑いについては「笑わせちゃうと戦争にならない、戦争というのは相手をお互いに怒っている状態ですので、こっちも笑って、あっちも笑っちゃったら怒りなんて消えちゃいます」

師匠や落語界を愛情ある皮肉でこき下ろし、最後は禁演落語「目薬」で笑わせてくれました。



# 憲法9条を活かし、育てる

堀部一寿（憲法9条の会つくば・代表）

先日は、「憲法9条の会つくば」5周年記念のつどいを皆さんで盛り上げて頂きありがとうございました。もう5周年？ まだ5周年？ 感じ方はそれぞれだと思いますが、これからも皆さんと共に憲法9条を守り、希望を持って、楽しみながら（私のモットー！）育てていきましょう。

さて、菅内閣の体たらくのため、連日、アジア情勢に緊張が走っているような報道がなされていますが、本当にそうでしょうか？

北朝鮮ほどではなくても、どこの国だって自国の利益のためにいろいろと策を練って有利に事を進めようとするのは当たり前のことだと思います（もちろん、中国の漁船の行った行為は許されることではありませんし、自国のことだけ考えることもいいことだとは思いませんが・・・）。

それに対し、日本の政府の無策ぶり。きっと中国もロシアも、日本のあまりにお粗末な対応に拍子抜けしているのではないのでしょうか？

今、我々はマスコミ報道に踊らされることなく、冷静に物事を見極めなければいけませんね。

憲法9条という大切な宝を持っているのに、国の考え方一つでそれを活かすことも殺すことも出来ます。我々の役目は、9条を守り抜くことと共に、「9条があるからこそこういう未来が待っている」という希望を日本全体、そして世界に発信していくことだと思っています。

これ以上、世界で争いを繰り返していたらどうなってしまうでしょう？「今年は異常気象だね」なんて悠長に言われてられません。地球が悲鳴をあげています。

輝く未来のために、世界の心ある人たちと手を携えていきましょう。

## 活気あるロビーに9条グッズ



ロビーには9条にちなんだ様々なグッズが販売され、お祭りのようににぎわいに。

絵本作家いわむらかずおさんデザインの9条バッジ、北海道白老町から出品された9の文字をあしらった木製ストラップや一輪差し、9条ネックレスにブローチ、小森陽一さんの著書を始め反戦、平和の書籍が並び、恒例の岩合光昭さん9条犬猫カレンダーも販売されました。9条クッキーに9条ジャム、9条ロールケーキ、パンなどなど美味しいものも満載で、バリエーション豊かにつどいを盛り上げました。

□演終了後、談之助さんからロビーでサイン色紙のプレゼントがあり、当選者10名の方に直接手渡されました。

平和だから落語も楽しめて、平和だから自由に行動し、主張し表現することができる、改めて平和のありがたさが実感できた1日でした。

## 中学・高校生からメッセージ

市内の中・高校から参加してくれた落語研究会の皆さんから感想が寄せられました。

- 役柄が一人一人はっきりしていて、とても聴きやすかったです。（H君）
- 役の演じ方がちゃんと分かれていて聴きやすく勉強になりました。（N君）
- 立川談之助さんの落語はとても大きな声で、おおげさすぎるんじゃないかと思うほど動作がはっきりしていてわかりやすかったです。（T君）
- 談之助さんの落語は、テンポがよく、笑える所も笑えてオチもよくわかり、勉強させていただきました。（F君）
- 演じている口調がすごく上手で、色々なものを得る事ができました。（N君）
- 禁演落語というものを、初めて見ましたが、もっと暗い話かと思っていたら全然ちがいました。僕も今度、禁演落語にチャレンジしてみようと思います。（U君）



# 5周年記念のつどい アンケート報告

つどいについてのアンケートを14名の方から寄せて頂きました。ありがとうございました。オープニング、記念講演などの感想に加え、運営と当会への提言を一部抜粋してご紹介します。

## 企画内容についての感想・意見

- \* 落語、禁演落語の理由がわかりませんね。実家の墓がかっぱ橋の近くなので、本法寺さんにも寄って“はなし塚”に行ってみようと思います。すばらしい企画でした。(70代女性・龍ヶ崎市の賛同人)
- \* 楽しみながら平和の大切さを考えられ、とてもよい企画だったと思います。ありがとうございました。(40代女性・つくば賛同人)
- \* ばかばかしいような話でしたが面白く聞きました。和太鼓の熱演、心に響きました。(70代男性・つくば賛同人)
- \* 大変肩の力が抜けた、かつ楽しい企画ありがとうございました。(50代女性・つくば賛同人)
- \* 5周年のつどいはわかりやすく良かった。しいて言えばもっと若い人達の参加があればもっと良かった。5周年というひとつの節目の年として何かつくば独自の特徴があったらと思われた。たとえば「ワッペン」を作るとか？(60代男性・つくば賛同人)
- \* 初めての参加でしたが楽しいひと時ができました。心にしみる朗読ほか、ありがとうございました。(賛同人)
- \* オープニングの太鼓がドンと響いて、大変ふさわしい始まりですね。朗読も鬼気迫る語りにひきこまれました。難しい話ではなくて、こうした語りで平和のたいせつさを語り継げるのだと思いました。講演、落語はさすが！ぐんぐんひきこまれ、楽しく世相を斬っていただきスカッとしました。元気をもらって9条を守っていきましょう。(50代女性・つくば賛同人)
- \* 多年の地道な活動に敬意を表します。本日のような企画は御活動をひろめるのに有益だろうと存じ、実現にむけての御尽力も並ではなかったことと拝察します。今後も御発展下さい。(60代女性・流山市)
- \* 中傷話ばかりで不快でした。(以下記入なし)
- \* 面白い企画でした。(70代女性・つくばの賛同人)
- \* 皆様が熱心にご活躍されていることに深く感動致します。どうぞがんばって下さい。(60代女性・つくば賛同人)
- \* 手作り感に溢れていて良かった。中学生？が出席していたのが新鮮でした。(50代男性・つくば賛同人)
- \* “芸 NO 人”・・・テレビを見ている中味の無い芸能人、ニュース番組などが多い気がします。もっと意識をして自分で考え判断していく力を育てないといけないと、考えさせられました。その究極として

「戦争」はあるのだと感じます。(30代男性・他市の賛同人・茨城町)

- \* 世相巷談でお話がありましたが、尖閣諸島の今回の事件は、経済の不況でそれを打開するために仕組まれたのではないかということは深刻な問題で、私もその恐れがあると思います。推察ですが、ヘッジファンドというものは、リスク回避のための投資という、一見もっともな投資のように思えますが、投資効率を高めるためには、いざこざを起こして回避するマッチポンプのような方法が行われる恐れもあると思います。経済の専門家による分析もお聞きできないかと思います。また、国と国とで笑っていたのでは戦争にならないから、落語はとりしまられたとの話は、当時の軍部はそれほどばかなことを考えていたのかと思いました。(50代男性・つくば賛同人)

## その他(会場・大会運営)

- \* 会場はよかったです。
- \* とてもよかったと思う。
- \* もっと宣伝がほしいような気がします。(市民むけ)
- \* 朗読のクライマックスで、楽屋(ホワイエ?)のざわめきが重なり残念。

## 当会へのご意見、「憲法9条」を守るためのアイデア

- \* 前述いたしました、つくば独自色が出せるといいと思う(ワッペン・のぼり・ハッピー etc) (賛同人Iさん)
- \* 日頃の御活動に心から敬意を感じております。一層のご活躍と一層の御発展を祈念します。若い世代の賛同者を広げる事が大切だと思います。活動目標に賛同します。(賛同人Tさん)
- \* MLが事務連絡の目的で使われている場合があるので、目的別に別のMLを立ち上げた方がよいと思う。
- \* 私も他の市で「9条の会」に入っています。1人の力の小ささにもどかしさを感じることもあります。でもほんのちょっとでもいいから「やってみる」ことを意識して行動するように心がけています。(茨城町Kさん)
- \* 子どももまきこめるイベント、十円玉で「9条」の文字を作ったりはいかがでしょう。そのまま、それはカンパにする。(賛同人Kさん)

# 9 「憲法9条の会」5周年記念のつどい (資料)

5周年のつどいにご参加頂きました賛同人の皆さまには重複しますが、当日報告・提案された「活動報告と今後の目標」を掲載致します。

## 活動報告と今後の目標 2010.10.3

民主党中心の政権が誕生して1年余りたちました。国民の暮らしを改善して欲しい、米軍基地の負担を減らして欲しいと国民は期待しましたが、公約は大きく裏切られました。国民の支持を失った鳩山首相と小沢民主党幹事長は辞任し、菅直人新政権が「核の傘」も「海兵隊」も「抑止力」として必要と言うところは、自民党の路線と変わるところがありません。今年の5月には、憲法改正の手続きを定めた「国民投票法」が施行され、いつでも国会の動向次第で発議される可能性があります。

しかしながら、多くの国民は「戦争を2度としてはならない」、「平和が一番」と思っています。国民のこの思いを「九条の会」の運動がしっかり受けとめ、憲法9条を守り生かす世論を大きく拡げることが私たちの目標です。

今年5月の核不拡散条約(NPT)の再検討会議は、核廃絶への行動計画を盛り込んだ最終文書を、全会一致で採択しました。国連事務総長は広島原爆式典で、被爆者の核廃絶運動を讃え、激励しています。紛争の平和解決、武力行使の放棄を掲げる東南アジア友好協力条約に加盟する国は54カ国、世界人口の約7割に及びます。

私たちの「9条運動」への確信が、いっそう深まっています。

### I. 活動報告

#### 1) 賛同呼びかけ

賛同人の方それぞれが、地域・職場・分野などで賛同を拡げています。また、さまざまな機会に広く賛同を呼びかけました。10月1日現在の賛同人総数は797名、内つくば市在住の方は601名です。「5周年記念のつどい」までに、つくば市で600名以上の賛同人をと目標に掲げて行動し、皆様のご協力でこの目標を達成しました。

#### 2) 署名行動

つくば市有権者15万人の過半数獲得を目標に「憲法9条を変えさせない」署名を、地域・職場などで、また会として月1回定期的に、アルス前およびクレオ前で行いました。さらに7月から、

毎月9の日にも署名行動をクレオ前で行いました。今年6月末に、「賛同人のお1人が1月に1筆を！」と署名行動を呼びかける手紙をお送りし、3ヶ月の間に34人の方々から291筆を超える署名を寄せていただきました。

署名行動は、数にこだわることなく「憲法9条を変えさせない」世論の国民有権者の過半数の形成をめざしてとりくんでいます。9月28日現在の署名総数は9251筆となりました。会の定例行動や賛同人の個別署名行動を通して対話活動が活発に行われ、成果を上げています。

#### 3) 広報活動

- つくば市の私たちの手が届かない広範な地域に憲法9条を守り、生かそうと、全有権者へのチラシ配布を計画しています。
- 成人式の若者たちに憲法9条を考えてほしいと独自に作成したチラシを配布、署名を呼びかけました。
- 全国の9999行動に呼応して独自に作成したチラシをつくば駅で配布しました。
- 宣伝行動の基礎になった「9条オリジナルチラシ」、1万1千枚は、約2年で使い切りました。

#### 4) 地域における活動

- 地域への署名行動や署名つきチラシ配布行動は、実行できませんでした。全有権者へのチラシ配布の広報活動とは別に、地域での独自宣伝を無理なく行う手立てを検討しています。
- つくば市のある地域には住民の1割以上の賛同人がおり、地域の賛同人が協力して「9条オリジナルチラシ」の裏面に「署名用紙」を印刷したチラシを全戸に配布し、13世帯から42筆の署名が届けられています。
- 筑波地域憲法9条の会は、地域署名行動に取り組み、対話を通して賛同を拡げています。また、4月には、「すいとんを食べて9条を語る集い」を開催しています。

#### 5) 学習、企画、催し物など

- 「4周年記念のつどい」(09.11.1)は、小森陽一さんの記念講演と神田香織さんの講談で迎

え、約280名の方が参加しました。講演では、「九条の会」運動が世論を変えてきた歴史と今後の課題が話され、神田さんの「はだしのゲン」の立体講談の迫力に圧倒されました。

- ・ 4月に開催された「九条の会」主催の関東ブロック交流集会に参加して、各地の経験を学び交流しました。これがきっかけとなって、本日、立川談之助さんをお迎えすることになりました。

- ・ 憲法記念日に水戸で開催される恒例の憲法フェスタには、多くの方が参加して、県内9条の会と交流を深め、沖縄の誇りに満ちた米軍基地闘争の講演を聴き、沖縄の文化に大いに触れました。

- ・ 5月には、DVD「どうするアンポ」を題材に、勉強会を定例会後半で開催しました。

- ・ 他団体との共同行動として、「不戦のつどい」、「5.1.メーデー」、「つくば市母親大会」、「茨城県母親大会」などに参加しました。つくば市の筑波研究学園都市研究所・大学関係9条の会や荃崎9条の会と交流を深めています。

## 6)「結」の発行

コミュニティー紙「結」を隔月発行し、その時々の憲法をめぐる動きや会の活動をお知らせしました。賛同人の交流の場となるような紙面、また、親しみやすく賛同を拡げる力になるような紙面の改善に取り組んでいます。

## 7)「平和の鐘 一振り運動」

広島・長崎の原爆の日に、「ばってんネットワーク」が提唱する「平和の鐘 一振り運動」に賛同して、市内の寺や教会や福祉施設で参加者に鐘をつかせて頂き、また、鐘を鳴らしてくださいました。「平和の鐘の音」に原爆犠牲者の冥福を祈るとともに、二度と戦争を繰り返させないと決意を新たにしました。

## 8)活動体制

5名の代表と複数の事務局会メンバーを中心に、毎月、事務局会と定例会を交互に開催し、そこで提案された課題を話し合い、活動を具体化してきました。「5周年記念のつどい」は実行委員会をつくり、活動への参加を広く呼びかけてきました。今年の5月より、事務局8名、世話人27名です。

## II. 今後の活動の目標

「憲法9条の会つくば」は、つくば市民に広く知られる存在になりつつあります。市民の過半数が「憲法9条を守る勢力」になっていただくためにも、地域ごとの活動を基本に、職場・分野・サークルなど草の根的に賛同を拡げる活動や広報活動を続けていきたいと思います。

今こそ、「憲法9条を守ろう！ 憲法をくらしに生かそう！ 戦争のない平和な世界を！」と、私たちの運動を大きく拡げていきたいと思います。国会で国民投票法の発議ができないような、憲法9条を守り・生かす国民世論を興しましょう。

### ◆「6周年記念のつどい」までに、次の目標を提案します◆

- \*つくば市で賛同人を700名にすることを目指します。
- \*「憲法9条を変えさせない」署名を、1万3千筆以上集めましょう。
- \*若い世代に働きかけ、共に運動を進めましょう。
- \*地域への広報活動を進めましょう。
- \*小学校単位の地域や分野・職場などに、たくさん「9条の会」を作りましょう。
- \*賛同人の交流を深め、9条の輪を拡げましょう。

## 市民活動センター「ぴよ」に「9条の会つくば」が紹介されます！

いつも「結」印刷などでお世話になっている市民活動センターですが、センターから年に4回発行されている広報誌「ぴよ」に、当会の記事が掲載されることとなりました。掲載誌「ぴよ」24号は11月下旬の発行予定、特集テーマは「暮らしやすい街—スポーツ、人権・平和 男女共同参画」、この分野で活躍するつくば市内の団体が紹介されます。

市民活動センター、各公民館、センターHP などでご覧頂けると思います。ぜひ掲載号をご覧下さい。

## 行動予定



- 12月5日(日): 定例署名行動  
12:00~13:00 11:30 アルス図書館前集合
- 12月9日(木): 9の日署名 11:00~12:00  
西武デパート2階の外広場(西武とキュートの間)
- 12月17日(金): 事務局会 19:00~21:00  
手代木公民館(予定)
- 1月9日(日): 成人式署名 12:00~13:30(予定)  
カピオ前集合
- 1月16日(日): 定例会 10:00~12:30  
手代木公民館(予定)

## 「憲法9条の会つくば」の活動から



◆賛同人 2010年11月9日現在  
総数 811名 (市内 607名)  
◆9条署名 11月9日現在 9515筆

会ではつくば市有権者15万人の過半数獲得を目標に「憲法9条を変えさせない」署名に取り組んでいます。定例署名を9月5日(日)、11月7日(日)、9の日署名を9月9日(水)に9999行動(9月9日9時9分に全国で統一行動をしようというもの)と連動して行ないました。また11月9日(火)の9の日署名でも対話をすすめました。

### 個人署名、続報

\*7月に「憲法9条の会つくば」賛同人のつくば市民に「個人署名」へのご協力をお願いしました。ご協力いただいた方々にお話を伺いました。(署名担当)

**M.Oさん:**病院の待合室に署名用紙を置いた。診察待ちの患者さんが署名をしてくれた。ご老人も学生さんも書いてくれた。みんな協力的。訪問して署名をお願いされると身を引いてしまう方も、ついでに書こうかなと思うのかもしれない。待合室では、けっこう難しい本でも深い本でも読まれているようです。

**Y.Sさん:**9条・反核などいろんな署名を集めている。駅前などでの署名行動にはなかなか出られないので、身近で署名をお願いしている。平和、大好き!



### 「10・21 県南大集会」に参加して

小雨上がりの竹園公園、10・21 県南大集会が「テロ根絶、核兵器廃絶、戦争の阻止、憲法とその第9条を厳正に守ること」を掲げ開催された。早速署名行動を開始。大方は二つ返事で、断る人は1割弱、開会前の30分弱、6人の行動で83筆の署名を頂いた。

主催者挨拶、来賓挨拶に続いて労組と市民団体の決意表明。当会からはIさんが「5周年のつどい」のお礼

## インフォメーション

### ◇憲法9条牛久の会 設立4周年記念の集い

11月27日(土) 13:15~16:00 (開場 13:00)  
場所: エスカードホール (牛久駅前イズミヤ4階)  
記念講演: 「憲法9条をめぐる問題」内藤功さん  
ジャズミニコンサート: ソラリス エイコさん  
資料代: 500円 (障がい者手帳をお持ちの方学生・無料)  
主催: 憲法9条牛久の会/事務局 TEL&FAX029-872-2707

### ◇九条の会事務局主催「学習会」—新安保防衛懇報告について

11月27日(土) 15:00~18:00 (予定)  
講師: 半田滋さん (東京新聞編集委員)「新安保防衛懇報告と自衛隊のゆくえ」  
渡辺治さん (九条の会事務局)「民主党政権下の日米同盟と防衛政策—新安保懇報告を素材として」  
会場: 在日本韓国YMCA地下ホール (水道橋駅下車)  
参加費: 1000円

\*事前申し込み不要、直接会場においでください。

主催: 九条の会事務局

### ◇12.8 不戦のつどい—12.8 不戦のつどい実行委員会

12月8日(水) 18:00~  
場所: つくば市民大学(中央労金つくば支店5階)

を述べるとともに、非核三原則の遵守と核の傘・海兵隊の抑止力からの離脱を訴えた。

政府が人事院勧告を値切ろうとしていることが労働者の賃金や生活保護の切り下げにつながることで、高卒の公務員初任給が東京の最低賃金を下回ると指摘していたことが特に印象的だった。残念ながら雨上がりでデモ行進は中止となった。実行委員のTさん、ご苦労さまでした。(事務局)

### 各戸配布チラシ完成、11月末にポストイン

広く市民に9条の会の存在を知らせ、9条を考える機会をつくりたいという思いから検討を重ねてきた、各戸配布チラシが完成しました。今号の結に同封しましたのでご覧下さい。11月末にはつくば市内約3万8千所帯にポストインする予定です。

表面では、憲法9条を守り生かしたいと願う会の主張をわかりやすくまとめ、「私の憲法9条」には賛同人の皆様からメッセージを寄せて頂きました。フルカラーでつくばの自然や未来をイメージした写真を配し、オリジナリティに富む内容になったかと思いません。裏面には当会の紹介、「憲法9条を変えないことを求める署名」用紙や賛同の呼びかけを載せました。

一人でも多くの市民の皆様の目にとまり、憲法9条について考えて頂くきっかけになればと思えます。チラシ希望の方はお知らせ下さい。(広報担当)

講演: 「満蒙開拓団・中国 残留邦人、そして帰国」種子島秀子先生 (中国在留邦人 1990年帰国)  
参加費: 300円/問合せ: TEL029-861-7320 学研労協

### ◇野村路子講演会

#### —「テレジン語る会 いばらき」発足のつどい

12月19日(日) 10:30~12:00  
講演「テレジンからの命のメッセージ—アウシュビッツに消えた子どもたち」野村路子さん  
場所: つくばサイエンス・インフォメーションセンター大会議室 (つくば市吾妻1-10-1 ノバホール隣)  
資料代: 500円 (高校生以下無料)  
問合せ: TEL/Fax029-823-3484 (関谷和子)

### ◇筑波研究学園都市研究所・大学関係9条の会

#### —第11回講演と対話の集い

テーマ: 日米軍事同盟と憲法9条の価値—安保50年 軍事同盟はどこまで来たか  
2011年1月16日(日) 13:30~17:00  
場所: 大穂公民館視聴覚室 つくば市筑穂1-10-4  
講師: 東森英男氏 (安保破棄中央実行委員会事務局)  
問合せ: TEL/Fax029-857-6593 (茅野徳治)